

かながわの景勝50選より

**三溪園（横浜市中区本牧三之谷）**

実業家原三溪が所有していた庭園が、明治39年（1906）に一般公開された。園内には旧塔明寺三重燈や臨春閣など重要文化財の建造物がある。2007年1月、20年ぶりに重要文化財建造物10棟内部を一挙公開された。

**八菅山と八菅神社（愛川町八菅山）**

八菅神社は八菅山七社権現といい、別当寺光勝寺のほか院坊五十余をも含めた修験の一大霊場として古くから続いていた。うっそうと茂る木立の中にある八菅神社に荘厳さを感じる。

**嵐山からの相模湖（相模原市相模湖町若柳）**

相模湖大橋近くの登り口から急な山道を約30分登ると、嵐山の頂上に出る。木々の間から眺める相模湖は素晴らしい。ここから石老山ハイキングを楽しむ人が多い。

**洒水の滝（山北町平山）**

滝は3段となっていて、一の滝69.3m、二の滝16m、三の滝29.7mの落差がある。生茂る木々の間から落ちる水しぶきは春の新緑、秋の紅葉と四季それぞれに趣のある滝である。日本の滝百選の一つである。

**神武寺と鷹取山（横須賀市湘南鷹取）**

鷹取山の魔屋仏の弥勒菩薩尊像は、彫刻家藤島茂氏が製作したもの。昔の採石場跡は、ロッククライミングの格好のゲレンデになっている。ここから、神武寺を通り返子方面へ向うハイキングコースがある。

**丹沢湖（山北町中川）**

四季折々の緑と紅葉が波静かな湖面に映えて美しい。天気の良い日には富士の雄姿も望める。紅葉が美しい11月下旬に開催される丹沢湖マラソン大会は、毎年たくさんの参加者でにぎわう。